

永遠のマリア・カラス (2002)

CALLAS FOREVER

メディア 映画
ジャンル ドラマ 音楽
製作国 イタリア／フランス／イギリス／ルーマニア／スペイン
色彩 Color
時間 108分
初公開日 2003/07/19
公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

神よ、
もういちど
声をください。

【解説】

伝説の天才オペラ歌手、マリア・カラス生誕80周年を記念して製作された音楽ヒューマン・ドラマ。亡くなる前の数ヶ月間、隠遁生活を送るマリア・カラスが仲間の支えを得て一転かつての栄光を取り戻そうと奮闘する、という設定で芸術家の情熱と孤独を描く。主演は「愛と哀しみのボレロ」「8人の女たち」のファニー・アルダン。監督は「ムッソリーニとお茶を」のフランコ・ゼフィレリ。

20世紀のオペラ界で、その美声と美貌から名を馳せたマリア・カラス。だが、彼女は今ではその歌声も失い、愛するギリシャの大富豪オナシスも亡くして失意の中、パリで隠遁生活を送っていた。そんなカラスのもとにある日、彼女のかつての仕事仲間ラリーが訪ねてくる。彼は何やら企画書を持参していた。それは、カラスの全盛期の録音を用いて彼女が主演するオペラ映画を製作するというもの。最初は戸惑い、そのオファーを拒否するカラスだったが、次第に彼女の中であの頃と同じ情熱が甦ってくるのだった…。

【クレジット】

監督	フランコ・ゼフィレリ	Franco Zeffirelli	
製作	オリヴィエ・グラニエ	Olivier Granier	
	リカルド・トッツィ	Riccardo Tozzi	
	ジョヴァネーラ・ザノーニ	Giovannella Zannoni	
脚本	フランコ・ゼフィレリ	Franco Zeffirelli	
	マーティン・シャーマン	Martin Sherman	
撮影	エンニオ・グアルニエリ	Ennio Guarnieri	
編集	ショーン・バートン	Sean Barton	
音楽	アレッシオ・ヴラド	Alessio Vlad	
音楽コンサルタント	ユージーン・コーン		
出演	ファニー・アルダン	Fanny Ardant	マリア・カラス
	ジェレミー・アイアンズ	Jeremy Irons	ラリー・ケリー
	ジョーン・プロウライト	Joan Plowright	サラ・ケリー
	ジェイ・ロダン	Jay Rodan	
	ガブリエル・ガルコ	Gabriel Garko	